



平成16年度 第3回 JASDI フォーラム開催のご案内
医薬品情報提供のあり方からジェネリックを考える」 Part II
- 患者さんが薬を選択する時代に必要な医薬品情報とは? -

医薬品情報学会では平成15年4月に「医薬品情報提供のあり方からジェネリックを考える」と題してフォーラムを開催致しましたが、その後約2年が経過し、その間ジェネリック医薬品を取り巻く環境は大きく変化しました。医療経済効果の面から導入促進を図る医療機関が増加するだけでなく、一般名処方も出始め、薬剤師は患者さんから薬剤選択の手助けとなる情報を要求されるようになってきております。そこで第1回目につき、医薬品情報提供を軸として、患者さんが薬を選択する時代に必要な医薬品情報とは? というテーマで、情報を提供する側からはその情報の構築法を、一方その利用者側からはどのような情報があつたらよいかを考えるフォーラムを下記の要領で企画致しました。

会員をはじめ企業、薬局などに勤務されている多くの関係者の皆様のご参加をお待ちしております。

主催:日本医薬品情報学会

日時:平成17年3月17日(木)13:00~16:45

場所:東京理科大学森戸記念館第一フォーラム(新宿区神楽坂4-2-2)

座長:東京理科大学薬学部 講師 鈴木政雄

(財)日本医薬情報センター 医薬文献情報担当(国内) 部長 上原恵子

1.はじめに

日本医薬品情報学会 会長 山崎幹夫

2.講演

ジェネリック医薬品メーカーの医薬品情報提供

沢井製薬(株) 医薬情報部 部長 戸谷治雅

選択する医療の時代 ~一般名処方とジェネリック医薬品~

(社)川崎市薬剤師会 理事、宮前区薬剤師会 会長 山村真一

ユーザー視点から期待されるGE情報について

日本ジェネリック研究会 事務局長 細川修平

後発医薬品の情報上の問題点(仮題)

帝京大学医学部 助教授 藤巻高光

ジェネリック医薬品における現状と情報の評価

(社)千葉県薬剤師会 主任研究員 飯嶋久志

申込方法:氏名、所属、連絡先(住所、TEL、FAX、E-mail) 希望するフォーラムの回数を
e-mail: jasdi-forum3@jasdi.jp 宛てに送信してください。複数名の場合も個別にお申し込みください。

定員:100名

参加申込締切:平成17年3月15日(火)

参加費:会員 3000円 非会員:5000円(当日会場でお支払い下さい。)

会場:東京理科大学森戸記念館第一フォーラム(新宿区神楽坂4-2-2)

会場地図はJASDIホームページを参照してください。(www.jasdi.jp)